

板橋区におけるパソコンの利用ガイドライン

板橋区教育委員会
板橋区立紅梅小学校
校長 小宮 孝之

はじめに

今年度より板橋区の児童生徒は、一人一台パソコン（Chromebookクロームブック）が貸し出され、Chromebookを使って学習することが当たり前の環境になります。御存じのとおり、パソコンやインターネットは便利ですが、注意することも多くあります。学校では使用のルールを守って、正しく使えるように指導していきますが、各家庭でもお声がけをお願いします。

Chromebookの貸与について

1. Chromebookを貸与する上での御注意

学校で貸し出すパソコンは、学習活動に使うことが目的です。学習活動に関わる以外で使わないようお声がけください。また学年が変わっても同じものを使いますが、転校時や卒業時に返却し、新入生等に貸出すことになります。大切に扱うようお声がけをお願いします。

2. 貸与品

今回貸与するのは、①Chromebook本体、②マウス、③ACアダプタ（電源コード）の3点です。この3点は最後に学校に返却いただきますので、無くされないよう管理をお願いします。

また、Chromebookの画面には画面保護フィルターがついています。これも貸与品となります。なくしたり、捨ててしまったりすることがないようにお声がけください。ブルーライトを10%カットするフィルターですので、つけておくことを推奨しています。家庭の判断ではがされた場合、返却時まで管理をお願いします。

3. シールの取りはがしや貼付け等の禁止

Chromebook本体にはリースシール（板橋区での管理シール）が貼ってあります。はがしてしまうと管理番号でどれが自分のChromebookか分からなくなってしまうだけでなく、修理等が受けられなくなる可能性があります。絶対にはがさないようお声がけください。また、御自身の判断でシール等を貼らないようお願いいたします。万一シールを貼られた場合、区の判断ではがす場合があります。

4. 管理番号

盗難・紛失時においてパソコンの不正使用を防止するために、端末のロックをすることができます。その際、シールに記載してある管理番号の申告が必要になります。「ID・パスワードのお知らせ」を無くさないよう管理をお願いいたします。（保護者の方へ）

Chromebookの取り扱いについて

1. Chromebookを使用する上での御注意

Chromebookは精密機器です。壊れないように丁寧に扱うようにお声がけください。使用をはじめる前に以下のマニュアルをお読みください。

『安全にお使いいただくために – NEC Chromebook Y2』

<https://jpn.nec.com/products/bizpc/cb/support/pdf/anzen.pdf>

2. 持ち運び

登下校の時は手提げではなくランドセルにしまうなど、落とすにくい工夫をして運ぶようにお声がけください。歩きスマホと同じように、つい画面を見ながら歩いてしまい重大な事故につながる可能性も考えられます。ランドセルやバッグにしまって移動するようにお声がけをお願いします。

御家庭での使用について

1. 充電について

原則として毎日学校から持ち帰り、学校に持参するようにして下さい。次の日の授業に備えて御家庭での充電をお願いします。およそ2時間程度でフル充電となります。

2. ネットワークへの接続について

家庭のWi-Fiに接続いただきます。無線での接続を基本としておりますが、御家庭でアダプタを購入すれば有線での接続も可能です。（USBとLANケーブルコネクタを変換する商品があります。）通信にかかる費用は御家庭での負担となります。

Chromebookの一日の使用時間は1時間を目安にしてください。

OSアップデートについて

1. ChromeOSの自動更新

ChromebookはインターネットにつながることでOS（端末管理機能）を自動で最新にすることができます。新旧のOSの違いによって使用できる機能やアプリに差があります。常に最新にしておくことが最適ですので、学校で使用しない時でも、御家庭でインターネットにつなげるようお願いいたします。

教材、学習ソフト・アプリケーションについて

1. G Suite for Education（ジー スイート フォー エデュケーション）

G Suite for EducationというGoogle社のアプリケーションツールのうち、オンライン会議や授業を行うための「Google Meet（グーグルミート）」や、課題の作成、提出をするための「Google Classroom（グーグルクラスルーム）」、データ保存をするための「Google Drive（グーグルドライブ）」などを使用していきます。「Google Meet」や「Google Classroom」は教員からの招待を受けることで使用します。招待があった場合は「辞退」はしないようにお声がけをお願いします。なお、生徒・児童のアカウントはアプリの機能の一部を制限しています。

2. ミライシードについて（保護者の方へ）

学習ソフトとしてベネッセ社のミライシードを導入しました。ドリルパーク（個別学習ソフト）が令和3年1月、ムーブノート（協

働学習ソフト)、オクリンク(授業支援ソフト)が令和3年9月から使用可能となります。使用方法については教員からお知らせします。

3. デジタル教科書について

学習者用デジタル教科書は現状用意がありません。今後導入に向けた取り組みを進めていきます。

Chromebookの設定について

1. ログインについて

Chromebookへのログイン方法はQRコードとしています。そのため、IDとパスワードを手入力するログインはしないようお声がけください。手入力でのログインをしてしまうと、エラーになりログインできなくなります。エラーを解消するためには端末内の全データを削除する必要があります。(Googleドライブ上のデータは削除されません。)なおChromebook以外からのログインについてはIDとパスワードを御使用ください。

自分のアカウントを他人に使わせないよう、また、他人のアカウントを勝手に使わないようお声がけをお願いします。

2. QRコードについて

家庭学習用として1枚お渡ししますので保管をお願いします。QRコードにはお子さんのアカウント情報が記載されており、板橋区のChromebookをもっている人はログインできてしまいます。特に家庭の外でQRコードを紛失された場合は、すぐに教員や保護者の方に報告するようお子様にお声がけください。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

3. フィルタリングについて

インターネットの閲覧にはフィルタリングで不適切なサイトを見られないように制限をかけています。それでもあやしいサイトに入ってしまった場合はすぐに画面を閉じるようお声がけをお願いします。

Chromebookはウイルスに感染したページを開いても、他のタブやアプリケーションには影響を与えない方式をとっていますので、基本的にはページをそのまま閉じれば問題ないようにできています。また、Googleがバックグラウンドでセキュリティ対策も自動更新をかけているので、ほぼ最新で最も安全なOSとされています。

4. データの保存について

Chromebookは基本的に「Googleドライブ」というクラウドストレージ内にデータを保存する前提の作りになっています。端末内にもデータは保存できますが、容量が少ないことから一時的なものとして御認識ください。

5. ログアウトについて

セキュリティの観点から、端末の画面を閉じるとログアウトになるよう設定してあります。画面を一時的に閉じたい場合は、スリープモードにしていただくように御指導をお願いします。(タブレットモードにしてから電源ボタンを押していただくとスリープモードになります。)

盗難・紛失・故障について

1. 盗難・紛失について

パソコンの不正使用を防止するために、端末のロックをすることができます。その際、端末右上の管理番号シールに記載してある管理番号の申告が必要になります。「ID・パスワードのお知らせ」をなくさないようお声がけください。

2. 故障について

故障が疑われる場合、速やかに担任の教員に御報告ください。状況の説明をお願いする場合があります。故障期間中、学校では予備機の利用または近くの席のお子さんと共用いただくこととなります。

情報モラルやセキュリティについて

1. 個人情報保護

個人情報保護の観点から以下のことをお声がけ願います。

- ・自分がログインしたパソコンを他人に貸したり、使わせたりしない。
- ・自分のアカウント、パスワードは保護者や教員以外に教えない。
- ・自分や他人の個人情報（住所、名前、電話番号など）はインターネット上に書き込まない。
- ・カメラで学習と関係ない写真や動画を撮らない、カメラで人を撮影するときは勝手に撮らない。

2. 情報モラル

誰かを傷つけたり、いやな思いをさせたりすることは絶対に書き込まないようにお声がけをお願いします。

また、基本的にSNSはフィルタリングで制限しますが、全て制限できるとは限りません。SNS等への書き込みは行わないようお声がけをお願いします。

健康への配慮について

長時間の連続使用や夜間の使用、大音量でのイヤホン等の使用等、使用状況によってはお子様の健康に影響を及ぼすことが懸念されます。お子様へのお声がけをお願いします。

1. 目への負担

長い時間画面を見つめていると、目が疲れてしまいます。なるべく明るいところで使用し、30分に一度遠くの景色を見るなど、目を休ませるようにお声がけください。少なくとも1時間に1回は休憩するようにお声がけください。

夜間のブルーライトは、睡眠の質を低下させることにつながります。寝る30分前には使わないようにお声がけ願います。

2. 姿勢への負担

目の負担だけでなく、長時間同じ姿勢でいると身体に負担がかかります。ときどき体を動かすようお声がけください。

Chromebookを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないようにお声がけをお願いします。

3. 健康への配慮（聴力）

家庭で自分のイヤホンやヘッドホンを使うことができます。イヤホン、ヘッドホンを使用するときは、音が大きくなりすぎないようにお声がけください。